

韓国におけるフェアトレード・タウンの現状と ローカル・フェアトレードの可能性

キム ソンファ

講師：金 宣和氏(韓国フェアトレード・タウン委員会 委員長)

日時：2026年3月5日(木)13:00～15:00

会場：熊本学園大学14号館2階フェアトレードカフェFELICHA

締切：2026年3月4日(水)12:00

参加
無料

〈プロフィール〉

経営学博士(協同組合経営学 専攻)

現 韓国フェアトレード・タウン委員会 委員長(2025～)

韓国経営研究協同組合 理事長(2023～)

韓神大学校 社会革新経営大学院・韓南大学校 社会的経済
企業学科・聖公会大学校協同組合経営学科などで講義を
行なってきた。

〈主な論文・著書〉

- 「韓国におけるローカル・フェアトレード適用方策—海外事例分析を中心に—」『地域開発研究』55(1), 57-83 (2023) [共著]
- 『倫理的消費からフェアトレード・タウン運動へ—iC00Pの物語』アルマ(2021) [共著]
- 『フェアトレード・ビジネスと運動』ハヌルアカデミー(2020) [共著] 他

熊本市はアジアで初めてのフェアトレード・タウンである。一方、韓国では現在、16のフェアトレード・タウンと70のコミュニティが認定されており、日本(7タウン・17コミュニティ)と比べても、より活発な展開が見られる。本研究会では、韓国におけるフェアトレード・タウン／コミュニティが活性化してきた背景と注目すべき事例を概観するとともに、(韓国フェアトレード・タウン委員会委員長による招へい講演を通じて、)多文化共生を志向するローカル・フェアトレードの可能性を検討する。

【お申し込み方法】

氏名(フリガナ)・電話番号・メールアドレスを記載のうえ(kaigai@kumagaku.ac.jp)までお申込みください。

※1.お申し込み受付後に「申し込み受付完了のお知らせ」メールをお送りいたします。 ※2.講演会の録画、録音、撮影は固くお断りいたします。

※3.申し込みいただいた個人情報は、当研究会の運営管理にのみ使用させていただきます。

問い合わせ先

熊本学園大学付属海外事情研究所(担当:学術文化課)

〒862-8680 熊本市中央区大江2-5-1

Email: kaigai@kumagaku.ac.jp TEL: 096-364-8731(直通) / FAX: 096-364-5201(専用)

[月～金曜日] 8:45～17:15(12:30～13:30)は除く